

福祉教育委員会
意見交換会 記録（いただいたご意見等の対応状況一覧表）

- ・日時 令和4年10月15日（土） 午前10時～12時 会場 ゆいわーく茅野
- ・参加者 14人、福祉教育委員会 6人
- ・意見交換テーマ
①福祉 ②教育

・意見等分類表－2

議会の対応方針	件数
1 委員会等で対応を協議	
2－1 行政側に伝える 行政側から回答を求める	
2－2 行政側に伝える 回答不要（※原則回答は不要とする。）	19件
3 当日の回答どおり	
4 過去に出た意見と同じであり既に協議済	
5 意見等をお聞きした	1件
6 保留とする	
	計 20件

	No.	意見交換テーマ	区分		いただいたご意見等	回答	議会の対応方針	対応状況等	
福祉教育	1	①福祉	意見・要望・提案等	行政経営	精神障害者が公共施設（温泉施設など）を利用する際、障碍ゆえの問題が起きたときの職員対応が「関わりたくない」とそっけない。個別の対応や障害者からの訴えに対し、しっかり対応してほしい。	施設管理の責任はあるが、個々の対応は難しいのだろう。とはいえ、職員教育等で訓練を通じて対応力をつけてほしいものである。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	2	①福祉	意見・要望・提案等	都市基盤 福祉	のらぎあは使い勝手が悪い。時間に来ない。予定の場所に来ない。など特に電話対応の受付に関し問題点を指摘する声が寄せられた。ビーナちゃんバスを復活してほしいなどの声もある。高齢者に冷たい。	協議会へ伝えて改善を求める。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	3	①福祉	意見・要望・提案等	都市基盤	のらぎあの運転が荒い。危険。交通違反も見受けられた。スピードの出し過ぎ。信号無視。	協議会へ伝えて改善を求める。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	4	①福祉	意見・要望・提案等	保健	ワクチン接種に関する通知はがきの記載について。基礎疾患に、精神障害や知的障害を含めているように読める。差別的な対応ではないか。	担当課へ伝える。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	5	①福祉	意見・要望・提案等	保健・医療・福祉	ヘルパーとして訪問介護時に、介護者のごみ出しの仕事を任されるが、時間帯で対応ができないことがある。時間がなく対応できない。福祉ごみ箱のような、いつでも捨てられる場所の設置など希望する。	担当課へ伝える。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	6	①福祉	意見・要望・提案等	保健・医療・福祉	災害時要支援者への支援策として、ヘルパーへの個人情報共有が必要。	担当課へ伝える。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	7	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	中学の不登校生徒。「テストを受けないと成績がつかない」と、テストを強要され学校を休む。テストの強要より、学びの保障をしてほしい。	担任の問題なのか、茅野市の教育の問題なのか教育委員会に質問してみたい。 余り不安に思わず、学校と相談してみて。評価の仕方はどのようにしているのか。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	8	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	不登校への対応は担任によって差がある。保護者が言わないと情報が来ない場合がある。	不登校に悩む親御さんも、今、苦しいと思うが、余り思いつめないで。 不登校でも社会に出ている人もいる。	2－2 行政側に伝える 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育

福祉教育	9	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	中学のサポートルームで、自分のペースで学習しているが、そこでテストを受けても通知表の評価がつかない。高校受験や社会に出るときに影響がある。学校内の教室以外の居場所や、学校以外の地域の居場所を作ると言うが、今後、そうした場所でも成績がつくようにするにはどうしたらいいかを検討してほしい。	サポートルームは教育の格差をなくすためのクラスであるが、評価がなくて格差が埋まるのか。学校ごとに対応が違うのか、教育委員会としてはどのように考えているのか確認したい。また、学校以外の居場所での評価がどのようになっているのかも確認したい。	2－2 える 行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	10	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	小学校でのいじめについて。学校は加害児童の保護者に伝えず、対応が遅れていた。いじめを受けた子どもは学校に行かれなくなり、「育ちあいの」に相談している。加害家庭も「育ちあいの」につながってはいるが、加害児童への学校の対応が進まないなど、対応に時間がかかり過ぎて後手後手になっている。教育委員会では、支援員を派遣できるが、校長が認めないと支援員が対応できないと言われている。学校システムの問題である。	加害の児童への教育プログラム、面談、カウンセリングが必要。いじめへの学校での対応について、学校に確認したい。	2－2 える 行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	11	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	少子化で保育園や学校の子どもが減っている地域がある。小規模校では、探求的な学びについて懸念がある。また、いじめが継続するなどのデメリットがあるので検証してほしい。1クラス35人のクラスだが、特別支援学級の児童はカウントされず、その児童を加えると、1クラスが35人以上となっている。大規模校への転校も考えた。	今は昔と違って学校を選ぶことができる。1クラスの人数を減らしてほしいという国への要望は毎年出ている。長野県は国の基準より手厚い。クラスの人数を減らしてクラスの数を増やすということは予算にも関わるため難しいが、現状を確認したい。	2－2 える 行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	12	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	特別支援学級の児童は学級の人数に数えられなく、学校要覧にカッコつきで記載されていた。今年はカッコがなくなったが、排除されているように感じた。本当に支援が必要な子だけでなく、少し学級に居づらい、騒がしい子が特別支援学級に行くことがあるが、特別支援学級だけでなく、きちんとクラス以外の居場所を作してほしい。どのような子どもにも学習できる環境を作してほしい。教員やサポートする人員を増やしてほしい。	茅野市の支援は、ほかよりかなり手厚いが、まだ足りない。小規模校は特別支援学級やサポートルームが手薄になっている場合もあるのかもしれない。支援員の数を増やしても、質に問題がある場合もある。特別支援コーディネーターがどのような動きをしているのか疑問もある。支援員が一生懸命やればやるほど、教員の邪魔になってしまうこともあり、支援員と教員を結ぶ人が必要。支援員の対応、相談員や学校などの対応について、評価する部署があってもいいかと考える。	2－2 える 行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	13	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	教員が足りないという課題がある。コミュニティスクールでクラス運営の支援ができればいいと思う。茅野市全体でコミュニティスクール同士の意見交換会などすべき。	コミュニティスクールの活用ができればいいが、学校ごとの設置のために、地域の人材不足が考えられる。小規模校のコミュニティスクールの課題は、市全体が連携した動きになった方がいいかと思う。	2－2 える 行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	14	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	自身の体験から。教育実習のときに休み時間に集まってくる子どもが多かったが、指導教員から「集まってくる子以外の子を見て」と言われた。誰も取り残さないという考えと同じだと感じる。	ありがとうございます。	5 意見等をお聞き した		福祉教育
福祉教育	15	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	コミュニティスクールの活用をもっとすべき。福祉やまちづくりにつながる。高齢者の居場所との連携や、公民館の活用など、地域で子どもを支える取組を、市としてもしかけていってほしい。	「若者に選ばれるまち」と言っていることもあり、コミュニティスクールの活用を地域に広げるようにしていってほしいと思う。	2－2 える 行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育

福祉教育	16	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	いじめへの学校の対応について、子どもに説明がされていないなど、納得がいかない。学校は「犯人捜しはできない」と言い、教育委員会に言っても、校長に言うだけで対応が変わらない。 物がなくなるようなことがあっても、防犯カメラの提案も受け入れてもらえなかった。警察の介入も必要だと思う。また、第三者機関を入れる取組をしてほしい。 先生は変わっても、子どもは変わっていないので、いじめについては何も変わらない。	クラス、学校が崩壊している現状がある。対応について確認したい。	2－2 える	行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	17	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	学校の体質が古い。特性がある子どもについて親も知識がなくて理解してなかった。理解のある先生に出会って高学年でウイスク検査を受けて特性が分かった。 保護者への情報不足、教員や支援員の理解や対応に疑問。小学校から中学校への共有がなされていない。 配慮が必要な子どもに対する対応がなく、傷つく子どもがいる。 サポートルームが合わず、図書館など別の場所を希望するが叶わなかった。 教員の理解の差もある。サポートルームが合わない。 先生は「行け」と言うが、サポートルームの先生により、裏紙に「子どもが多くなって困る。原級にどうやって戻そうか」という意味のことが書かれた会議録を見てしまった。 サポートルームはできただけで意味がない場所と感じる。 支援の資格のある先生などの質を整えてほしい。理解ある先生がいないと子どもの苦しさが続く。	担当課へ伝える。	2－2 える	行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	18	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	子どもの特性についての知識がなく特別支援学級を受け持つ先生もいるようなので、質を上げてほしい。引継ぎについても疑問が多く、子どもが混乱している状況がある。 先生たちの理解を深めるための研修などをしてほしい。	松本に教員の研修センターができた。県に教育センターはあるが、教員の忙しさもあり、教員のスキルアップがなかなかできない現状があるかもしれない。	2－2 える	行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	19	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	学校の施設費を増やしてほしい。 中学校のテニスコートで子どもがけがをして、大会を断念した。 中学校の施設がこれでいいのか。 施設に関しての予算が回ってないのか、学校の設備をきちんと管理してほしい。 教員の要望が言える場も必要ではないか。	予算について確認したい。	2－2 える	行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育
福祉教育	20	②教育	意見・要望・提案等	子育て・教育	どんぐりプランでは、相談体制と居場所、地域で子どもを育てることを大切にしていた。20年前の計画では、体制を作るより、寄り添ったものを作りたかったはず。 情報共有のためのどんぐり手帳などもあるが、情報の取扱いの仕方も検討が必要。DXを活用するなど、意見を取り入れてほしい。	プランの見直しではなく、施策の見直しが必要。施策の評価や検証がない。 母子手帳と一緒にどんぐり手帳が全ての人に配られる。必要な人には必要なはず。活用がきちんとされる仕組みにしなければ。	2－2 える	行政側に伝 回答不要	令和5年1月17日、行政側に送付	福祉教育